

**生活支援体制づくり協議体（地域包括支援センター鴨江  
担当圏域レベル）開催報告書**

<b>1 開催日時</b>	令和 7 年 2 月 19 日（水） 15 時 00 分 ～ 16 時 00 分
<b>2 開催場所</b>	福祉交流センター 44ギャラリー
<b>3 参加者</b>	24名
委員14名（西地区4名、県居地区5名、江西地区5名）、関係機関10名	
<b>4 協議の内容</b>	<p>1. 開会</p> <p>2. 協議内容について</p> <p>(1) 昨年度の振り返り</p> <p>配布資料を用いて第2回協議体会議の振り返り報告を行った。</p> <p>(2) 今回開催された健康フェスタ in 鴨江に参加、体験をしての振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろ体験することが出来、多くの人に来てびっくりした。 これからも各サロンで取り組んで行きたい。</li> <li>・寒いので来られる人も少ないと思ったが、たくさんみえられた。 健康に興味・関心がある方の参加が多くみられた。楽しいのが一番。</li> <li>・自身の体の状況を知るには良い機会であると体験して感じた。</li> <li>・月に1回自治会会合があり、サロンや敬老会の話をするが、サロンについては地区社協ががんばってくれている。今後地域で開催をとんでも、自治連でのこういった催しはないので、地区社協の活動に期待する。</li> <li>・途中参加をしたが、並んでいる列が何の測定をしているところなのかわかりづらかった。</li> <li>・レクレーション用具の貸出について知れた。またボッチャの体験を通して知らない人とも会話をすることが出来た。</li> <li>・すべては体験できなかったが、ゴムバンドを使って10回体操を行うが10回目がきつく感じた。</li> <li>・手頃な用具を使って普段使わない筋力を鍛えることが出来ることを知れた。</li> <li>・同じ目的で参加しその体験を有意義と感じるのだと実感した。</li> <li>・自治会の役をおりたことで何かしないと感じ、毎日歩くことと脳トレを行い毎日のトレーニングとしている。継続して行うことが大事。</li> <li>・フェスタには参加できなかったが、みなさんの様子を聞くと楽しいと思えることに参加し、継続していくことが大切であると感じた。</li> <li>・参加して有意義だった。大勢の人が来場し色々な話をする事が出来た。 集まることで顔見知りの関係を構築することが出来るため、災害時の避難の際にも役立ち外出の機会につながる良い機会となった。町内で今後役立てればと思う。</li> <li>・町内にあるシニアクラブの今後の課題でもある男性メンバーを増やすためにも仕掛けが必要。</li> <li>・相談を目的で包括支援センターのブースにお越しになった方もみえた。</li> <li>・多くの人に来ていた。意識の高い人が参加している。</li> <li>・人か多く盛り上がっていた。協働センターも健康を意識した講座は人気がある。</li> </ul>

(3) 次年度の取り組みについて

- ・外出の機会の創出・動機につながる健康づくりとして、まずは外出できる人や地域の居場所となるサロンなどへ出かけてもらうにはと今年度の協議内容でした。

今回の健康フェスタ in 鴨江の開催も外出の機会のひとつとなればと協議体を通じ、活動の中心となるサロン代表者、シニアクラブ、また地域住民の方への周知も行い、参加者の反応も感じました。また継続して取り組む必要を感じたとの意見も多く聞かれ、次年度についても引き続き継続した協議を行う形となりました。

3. 事務連絡

4. 閉会 鴨江圏域生活支援体制づくり協議体 会長

**5 今後の見通し・  
必要な対応**

来場いただいた方にアンケートのご協力をいただいた。集計報告など次回協議体会議にて行う。また、地域単位のイベントや合同サロンのような気軽に参加できる居場所について、必要と感じている地域への働きかけを今後も継続しておこなっていく。